

平成28年12月15日
京阪ホールディングス株式会社
京阪ホテルズ&リゾーツ株式会社

平成29年3月下旬オープン予定

京都タワーホテルアネックスの 全面リニューアルを実施します

～快適で機能的な客室とラウンジ・バーにて寛ぎの時間をご提供～

京阪ホールディングス株式会社（本社：大阪市中心部、社長：加藤好文）のグループ会社である、京阪ホテルズ&リゾーツ株式会社（本社：京都市下京区、社長：太刀川克己）は、京阪グループが中期経営計画「創生果敢」で掲げる「観光創造」の一環として、平成28年12月12日（月）から、京都タワーホテルアネックスの全面リニューアル工事に着手しました。

京都タワーホテルアネックスは、昭和53年11月に現在の地に開業して以来、利便性の高さや親しみやすい雰囲気から、ファミリー層や女性グループ、修学旅行生を中心に多くの入浴観光客をお迎えしてきました。最近では、世界各国からのいわゆる“インバウンド”のお客さまにも多数ご利用いただくなど、京阪グループが推し進める京都における「観光創造」の一翼を担っています。これまでも京都駅前ホテルとしてお客さまからご好評をいただいておりますが、さらなるご要望にお応えできるホテルを目指し、このたび全面リニューアル工事を実施します。快適で機能性の高い客室と、1階に新設するラウンジ・バーでのリラックススペースのご提供により、既存の京都駅前ホテルとの差別化を図るとともに、世界的な観光都市である京都のさらなる発展に貢献してまいります。

詳細は別紙のとおりです。



京都タワーホテルアネックスのフロント・ロビーイメージ
（左：アイランド式のフロントカウンター）

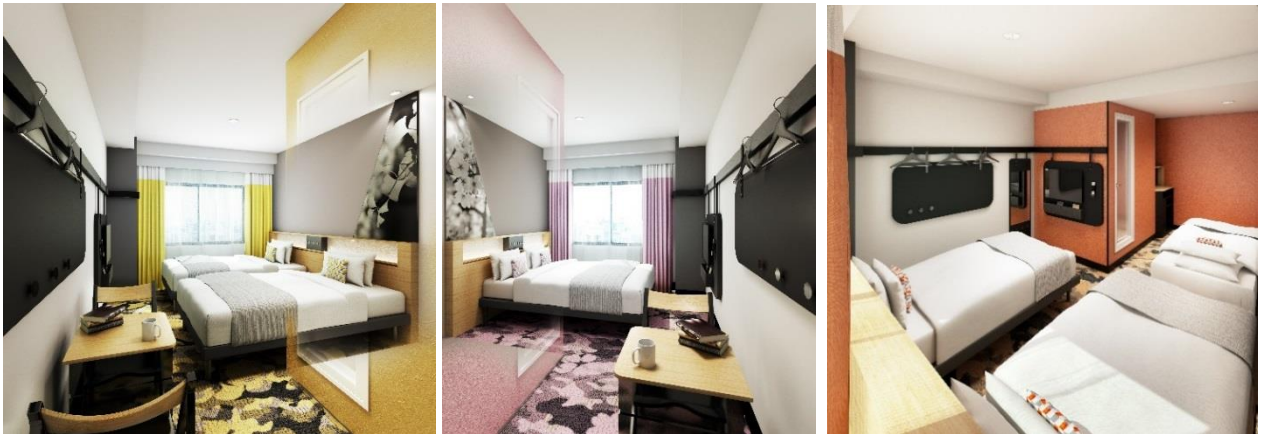
(別紙)

1. リニューアルのポイント

(1) 客室

全客室において、現行のスペース内で居住空間を最大限に確保するため、設備等をシンプルなものに更新しつつ、快適性と機能性を大幅に向上させ、従来以上にお寛ぎいただけるよう一新します。主な改装プランは以下のとおりです。

- ・ ツインルームをベースにしつつも、スタッキングベッド（親子ベッド）を導入することにより3名様でのご利用ニーズにも対応します。
- ・ 全室のユニットバスを一新し、浴槽も従来より一回りサイズの大きなものへと変更します。
- ・ 個別空調を導入することにより、それぞれのお客さまにとって最も過ごしやすい室温設定を可能にします。
- ・ 心地良い睡眠をご提供できるよう、ベッドおよびデュベ（ベッド用羽毛布団）に品質にこだわった製品を採用します。



客室イメージ(左からツインルーム・ダブルルーム・トリプルルーム)

(2) フロント、ロビーおよびレストラン『レジーナ』

J R京都駅周辺では数少ない、寛ぎスペースのあるホテルを目指します。主な改装プランは以下のとおりです。

- ・ 1階のフロントカウンターをアイランド式※にすることで、お客さまへのより速やかな対応を実現します。

(※活用度・自由度を高めるため、フロントカウンターを独立させたスタイル)

- ・ 1階のロビーおよびレストラン『レジーナ』を宿泊客共有のリラックススペースへとリニューアルします。
- ・ レストラン『レジーナ』の一部分をリビングルーム仕様のラウンジ・バーへと改装し、飲料提供などのサービス実施やインフォメーション機能の充実を図ります。
- ・ コインランドリーやアイスマシンの設置により、利便性を向上させます。



レストラン『レジーナ』イメージ

2. 客室数

126室（ダブルルーム13室、ハリウッドツイン11室、スタンダードツイン102室）

3. スケジュール

着工：平成28年12月12日（月）

竣工：平成29年3月下旬（予定）

4. 地図



以 上

【ご参考】

京阪ホテルズ&リゾート(株)の概要

代 表 者	代表取締役社長 太刀川 克己
資 本 金	3億円
所 在 地	京都市下京区烏丸通七条下る東塩小路町7 2 1 番地の1
設 立	昭和34年6月1日※
事 業 内 容	ホテル、タワー展望、貸室、貸店舗 等
公式サイト	https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/

※京都タワー株式会社、株式会社琵琶湖ホテル、株式会社京都センチュリーホテルの3社が合併し、平成28年10月1日に発足（上記の設立年月日は、京都タワー株式会社のもの）